

苦工定ガイドブック



北海道苦小枝工業高等学校

苫小牧工業高校の概要

学校の概要

1. 学校名
北海道苫小牧工業高等学校（定時制課程）

2. 所在地
〒053-0035
苫小牧市字高丘6番地22
TEL：(0144) 36-3161
FAX：(0144) 36-3166

3. ホームページ
<http://www.tomakou.hokkaido-c.ed.jp/teiji/>

4. 学級数・生徒数（令和元年9月30日現在、括弧内は女子生徒数）

	1学年	2学年	3学年	4学年	合 計
機械科	12 (2)	12 (1)	19 (1)	5 (0)	49 (4)
建築科	11 (1)	8 (0)	3 (0)	4 (2)	26 (3)
合 計	23 (3)	20 (1)	22 (1)	9 (2)	74 (7)

5. 校訓
「質実剛健」
意味：中身が充実して飾り気がなく、心身ともに強くたくましいさま。

6. 校章



学校のあゆみ

本校は、大正12年に当時の北海道の工業開発に応じる工業技術者を育成するため開校した伝統ある工業高校です。創立以来95年の間、工業都市苫小牧の発展と共に質実剛健の校訓に則り工業技術者の育成に努め、約28,000名の卒業生は、北海道を始め全国各地で活躍しています。

設置学科は、全日制課程には土木、建築、電子機械、電気、環境化学、情報技術の6学科、定時制課程には機械、建築の2学科があり、産業界の期待にこたえた職業教育を行っています。施設・設備は、昭和58年に現在地に移転し、小高い丘の広大な敷地に近代的な校舎が建っており、将来を担う技術者育成のため管理棟の教室、特別教室の他に、実習棟には各学科の実験実習の設備や情報技術教育機器が整備されています。



教育計画

1. 学校教育目標

創造性豊かな工業人をめざし

- (1) 豊かな心と健康な身体を育成する。
- (2) 自ら学ぶ力と公正な判断力を育成する。
- (3) 働く意欲と旺盛な責任感を育成する。

2. 重点目標

- (1) 自ら学ぶ態度と基本的な学習習慣を身につけよう。
- (2) 自律性ある健全な基本的生活習慣を確立しよう。
- (3) 思いやりの心をもって相手の立場を尊重しよう。
- (4) 生命の尊さを自覚し、交通安全を積極的に遂行しよう。
- (5) 自己の将来を考え、目的意識をもって進路選択しよう。

教育活動方針

1. 中途退学者を出さないための個に応じたきめ細かな指導の推進

- (1) 学級担任を支援する協働体制の充実と推進。
- (2) 日常のふれあいと親身な相談の実施。
- (3) きめ細かな生徒観察と個々の生徒について情報交換と協議の推進。
- (4) 生徒の抱える問題の早期把握と分掌組織と連携した対応。
- (5) 学校に来る楽しさと意欲を持たせる学級活動、特別活動の充実。
- (6) 学年会や教科担任会（養護含む）などを中核とした不登校生徒に対する指導の充実。

2. 基礎学力の定着を図り自ら学ぶ態度を養う学習指導の推進

- (1) 基礎的基本的事項の徹底及び、指導内容の精選とわかる授業の推進。
- (2) 学ぶ意欲を引き出し、授業に参加させる指導の推進。
- (3) 規律ある授業のための統一した指導。

3. 働きながら学ぶ生活習慣の確立と自律ある生活を過ごせる生徒指導の推進

- (1) 自律心と社会性を育む日常的な指導。
- (2) きめ細かな遅刻指導と欠席指導。
- (3) 生徒指導事故の未然防止指導。
- (4) 交通安全指導の徹底。

4. 入学時からの進路指導の充実

- (1) 1学年から卒業を見越した計画的な進路指導の推進。
- (2) 就労指導の強化と就職先の開拓。

5. 生徒のふれあいを大切にした特別活動の推進

- (1) 生徒との個別面談の充実。
- (2) 保護者及び雇用主との密接な情報交換と連携。
- (3) ホームルーム活動及び部活動の推進。



苫小牧工業高校の学科紹介

機 械 科

1. 目標

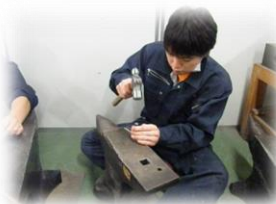
機械工業に関する基礎的・基本的な知識・技術を習得させ、機械技術のどの分野にも適応できる能力と態度・責任感を育てる。

また、情報化社会に対応したコンピュータを活用した工作機械の制御や製図についても学ぶ。

2. 資格取得

- (1) 計算技術検定
- (2) 日本語ワープロ検定
- (3) 危険物取扱者
- (4) ガス溶接技能講習

3. 授業風景



建 築 科

1. 目標

建築物を完成させるまでの一連の課程において必要な基本的な知識と技術を習得させ、技術的变化に対応すべく能力を養い、建築の諸分野の業務に携わるために必要な技術者を養成する。

2. 資格取得

- (1) 計算技術検定
- (2) 日本語ワープロ検定
- (3) トレース技能検定
- (4) 初級CAD検定（建築系）
- (5) 3級建築大工技能士

3. 授業風景



教 育 課 程

本校の教育課程は「2学期制」とし、教科・科目の履修の認定を学期末に行っています。ただし、通年の教科・科目、特別活動については学年末としています。認定の条件が満たされると「単位認定」となります。
※下表は令和元年度入学生の教育課程表です。

		機 械 科								建 築 科										
		1年		2年		3年		4年		計	1年		2年		3年		4年		計	
		前	後	前	後	前	後	前	後		前	後	前	後	前	後				
国語	国 語 総 合	1	1	1	1					7	1	1	1	1					7	
	国 語 表 現					1		1	1						1		1	1		
地歴	世 界 史 A			1	1					6			1	1					6	
	日 本 史 A					1	1							1	1					
	地 理 A	1	1								1	1								
公民	現 代 社 会							1	1	2							1	1	2	
数学	数 学 I	1	1	1	1					4	1	1	1	1					4	
理科	科学と人間生活	1	1							4	1	1							4	
	物 理 基 礎					1	1								1	1				
保体	体 育	1	1	1	1	1		1	1	9	1	1	1	1	1		1	1	9	
	保 健	1		1							1		1							
外国語	英語Ⅰ・Ⅱ	1	1	1	1					4	1	1	1	1					4	
芸術	美 術 I					1	1			2					1	1			2	
家庭	家 庭 総 合					1	1	1	1	4					1	1	1	1	4	
普通教科・科目合計		13		11		10		8		42	13		11		10		8		42	
工業	工業技術基礎	1	1							2										
	課 題 研 究							1	2	3										
	実 習			3		3		1		7										
	製 図			1	1	1	1	3		7										
	工業数理基礎	1	1							2										
	情報技術基礎	1	1							2										
	機 械 工 作			1	1	1	1			4										
	機 械 設 計			1		1	1	1	1	5										
	原 動 機							1	1	2										
	工業技術基礎										1	1							2	
	課 題 研 究																1	2	3	
	実 習														3		3		6	
	製 図										1	1	1	1	1	1	1		7	
	工業数理基礎										1	1							2	
	情報技術基礎												1	1					2	
	建 築 構 造												1	1	1				3	
	建 築 計 画												1	1		1			3	
	建築構造設計														1	1			2	
	建 築 施 工																	1	1	2
	建 築 法 規																	1	1	2
工 業 科 目 合 計		6		8		9		11		34	6		8		9		11		34	
教 科 ・ 科 目 合 計		19		19		19		19		76	19		19		19		19		76	
特別活動	LHR	1		1		1		1		4	1		1		1		1		4	
合 計		20		20		20		20		80	20		20		20		20		80	

苫小牧工業高校の学校生活

特 徴

本校生徒は、昼間働き夜は学校で勉強する生活を送っています。

働きながら学ぶということは大変なことです。勤労の尊さと社会の厳しさを身をもって体験し、自分の将来設計のために目的意識を持ち、「勉強と仕事の両立」という厳しい条件を克服して立派に卒業しています。

基 本 時 鐘

給 食	16:50~17:30
SHR	17:35~
1	17:40~18:25
2	18:30~19:15
3	19:20~20:05
4	20:10~20:55

給 食

1食250円の個人負担により完全（全員）給食を実施しています。

給食時間は16:50~17:30までで、授業のある日は毎日給食があります。生徒の皆さんからは、ボリュームがあってとてもおいしいと好評です。



通 学 方 法

学校までの通学方法は、徒歩・自転車・バスの他に、送迎（保護者・雇用主）・バイク（400cc以下）・自家用車による方法があります。

自転車通学については届出制ですが、バイクや自家用車による通学については許可制になっています。許可には任意保険への加入が必要です。

部活動・同好会

部活動・同好会には、野球部、バスケットボール部、卓球部、バドミントン部、新聞局、工業研究部、フットサル同好会があります。近年では、卓球部（女子個人、平成26・27・28年度）、バスケットボール部（平成26年度）が全国大会に出場しました。また、工業研究部がコンペに出品し、金賞や最優秀賞を受賞しています。部活動に参加している生徒達は、放課後の限られた時間で一生懸命活動しています。



本校では全日制と同内容の学校行事や生徒会行事が行われています。2学科4学年で8クラスあるので、他校では体験できない充実した定時制高校生活を過ごすことができます。

【4月】1学期始業式、入学式、対面式・部紹介、定期健康診断、交通安全集会



【5月】定通体連地区大会

【6月】1学期中間考査、定通体連全道大会



【7月】学校祭、夏季休業



【8月】夏季休業、(定通体連全国大会)

【9月】1学期期末考査、校内生活体験発表大会、1学期終業式

【10月】学期間休業、2学期始業式、修学指導事業(宿泊研修)、見学旅行



【11月】体験入学、2学期中間考査

【12月】体育大会、冬季休業



【1月】冬季休業

【2月】予餞会、2学期期末考査、賞状授与式

【3月】卒業証書授与式、2学期終業式



苫小牧工業高校の費用

入 学 費 用

本校の入学時に納めていただく諸納金の内訳です。（令和元年度入学生）

①入学時諸納入金		8,880円
内 訳	入学料	0円※
	実習教材自己負担金	4,000円
	日本スポーツ振興センター掛金	880円
	生徒会入会金	1,000円
	定時制後援会入会金	2,000円
	苫小牧市高等学校定通教育振興会入会金	1,000円
②学級費（4年間分）		9,120円
合 計（①+②）		18,000円

※入学料は納付用紙に2,100円分の北海道収入証紙を貼り付けて納付いただくことになります。

物 品 購 入

本校は専門（工業）高校ですので、各科授業で使用する専門用具を入学前に購入していただきます。

※下表は令和元年度入学生の物品購入一覧表です（消費税増税等により変更の可能性があります）。

機 械 科		建 築 科	
品 名	金 額	品 名	金 額
製図器セット	¥4,300	製図器セット	¥604
関数計算機	¥2,000	関数計算機	¥2,000
製図練習帳	¥630	資格検定代	¥3,760
実習服	¥6,700	体育用ジャージ	¥10,100
体育用ジャージ	¥10,100	上 靴	¥3,900
上 靴	¥3,400	美術用教材	¥2,000
美術用教材	¥2,000	写 真 代	¥600
写 真 代	¥600	USBメモリ代	¥1,080
合 計	¥29,730	合 計	¥24,044

諸 納 金

1年生が支払う諸納金額の内訳は、見学旅行の積立金、給食費やその他の諸費用で年間96,000円になります。なお、2年生は96,000円、3年生は86,000円、4年生は53,720円です。

授 業 料	¥32,400※
-------	----------

旅 行 積 立 金	¥43,880
給 食 費	¥40,000
後 援 会 費	¥5,880
生 徒 会 費	¥5,040
環 境 衛 生 費	¥1,200
合 計	¥96,000

※高等学校就学支援金の受給資格の認定を受けた方は、支援金と授業料が相殺されることから、**授業料を納付する必要はありません。**

奨 学 金

世帯の収入額が基準額以下の場合に、学資金の貸付等の制度があります。

学資金制度は働きながら学ぶ生徒で、経済的な理由により修学することが困難な生徒に貸付をし、高等学校を卒業できるようにつくられた北海道の制度です。

学資金は給与しているのではなく貸し付けているものですが、**卒業した時は返還する必要はありません。**貸付金額は月額**14,000円**です。

学資金を貸し付ける条件の一つに、所得制限があります。保護者が給与所得者の場合、年間総収入が下表の学を超える場合には、貸付の対象となりませんので目安にしてください。

扶養親族数	年間総収入額（控除後の全額）
1人	2,500,000円
2人	4,000,000円
3人	5,200,000円
2人（うち障害者が1人）	4,800,000円
3人（うち障害者が1人）	6,000,000円

※平成30年度現在の実績です。

苫小牧工業高校の進路指導

アルバイト

「昼間働き、夜学ぶ」が定時制のモットーですから、ほとんどの生徒がアルバイトに就きます。

企業訪問を続け、働きながら学ぶ定時制生徒の良さを伝えてきたことで、多くの企業に理解をいただいています。

アルバイトを通してコミュニケーション能力や忍耐力が身に付きますが、それが社会人として最大の武器となります。

キャリア教育

本校の進路は、**高い進路決定率**を維持しています。働きながら学ぶ努力を続けている生徒達に「必ず正社員として就職してもらいたい」との気持ちから4年間を通してキャリア教育を実践しています。学年に合わせたカリキュラムを組み、4年次の自己実現に向け入学直後からスタートします。

内 容	対象学年
進 路 希 望 調 査	全 学 年
進 路 集 会	全 学 年
労 働 講 座	1・4学年
職 業 適 性 検 査	2 学 年
進 路 講 話	2・3学年
進 路 マ ナ ー 講 座	3 学 年
進 路 個 人 面 談	4 学 年
進 学 希 望 者 集 会	4 学 年
企 業 説 明 会	4 学 年
相談員による模擬面接	4 学 年
就 職 促 進 会	4 学 年



就 職 先

トヨタ自動車北海道(株)・アイシン北海道(株)・(株)イワクラ・
 苫小牧埠頭(株)・ライフ工業(株)・(株)エス・デイ設計・越智建設(株)・
 (株)川秀・(株)セイフティーステップ・(株)セノン千歳支社・丹野工業(株)・
 (株)中予精工・東亜外業(株)・(株)ドン・キホーテ・(株)日邦バルブ・
 日本ニューホランド(株)・フルハーフ北海道(株)・
 プリチストンタイヤサービス東日本(株)・(株)三星・苫小牧広域森林組合・
 (株)ザ ニドム・(株)ブルーハイウェイサービス・(株)日本ヒューム・
 北海道警察

進 学 先

【大学】
 北海道科学大学(空間創造学部)・北海道情報大学(システム情報学科)
 日本福祉大学(社会福祉学部)・北海道自動車短期大学(自動車工学科)
 【専門学院】
 苫小牧高等技術専門学院・旭川高等技術専門学院
 【専門学校】
 日本工学院北海道専門学校・札幌プライダル・製菓専門学校・
 北海道ハイテクノロジー専門学校・国際理容美容専門学校

北海道苫小牧工業高等学校（定時制課程）

〒053-0035

苫小牧市字高丘6番地22

TEL：(0144) 36-3161

FAX：(0144) 36-3166

<http://www.tomakou.hokkaido-c.ed.jp/teiji/>